

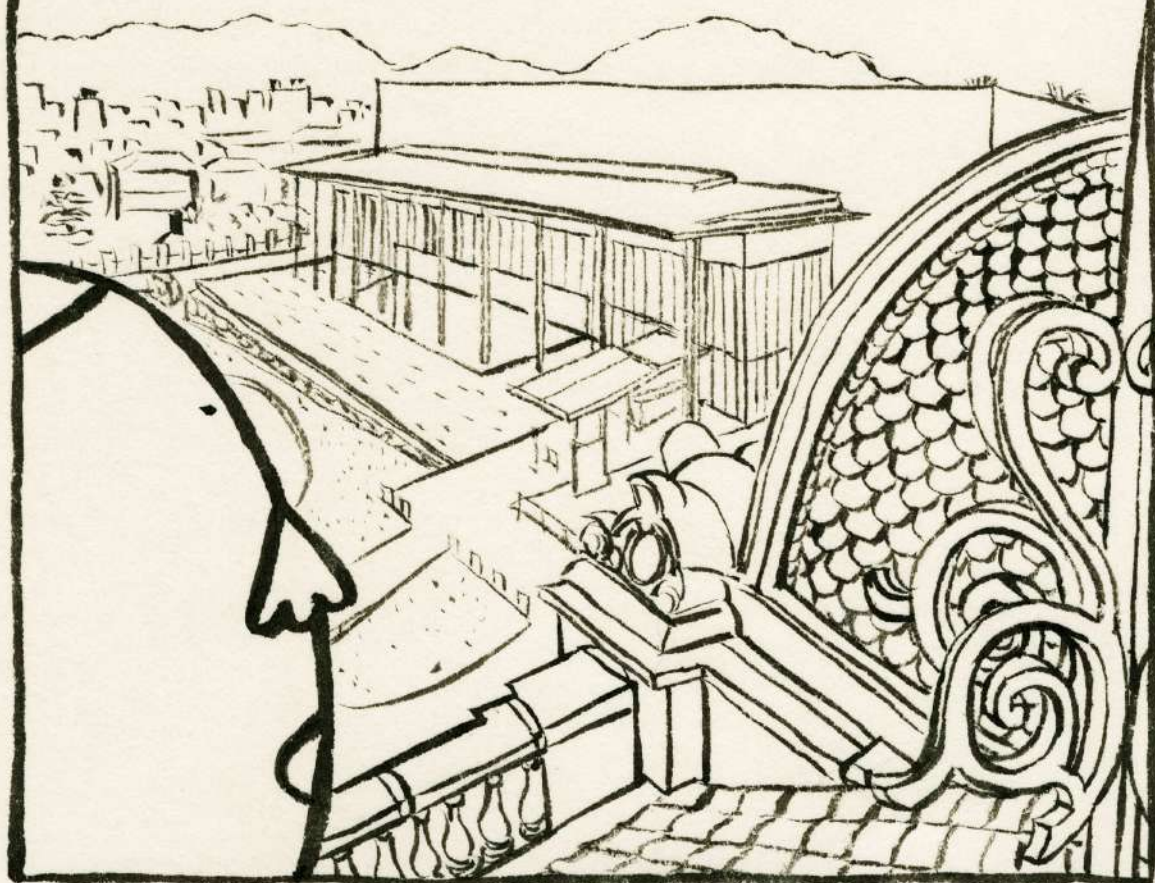
最終回

もっと！
ずっと！

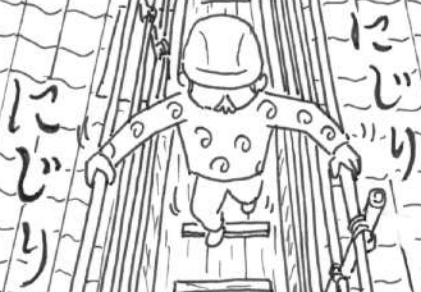
京都国立博物館

(京博の一番

高いところと
館長さん)



みなさま
深掘り！京博さんほ
も読んでいただき
ありがとうございます



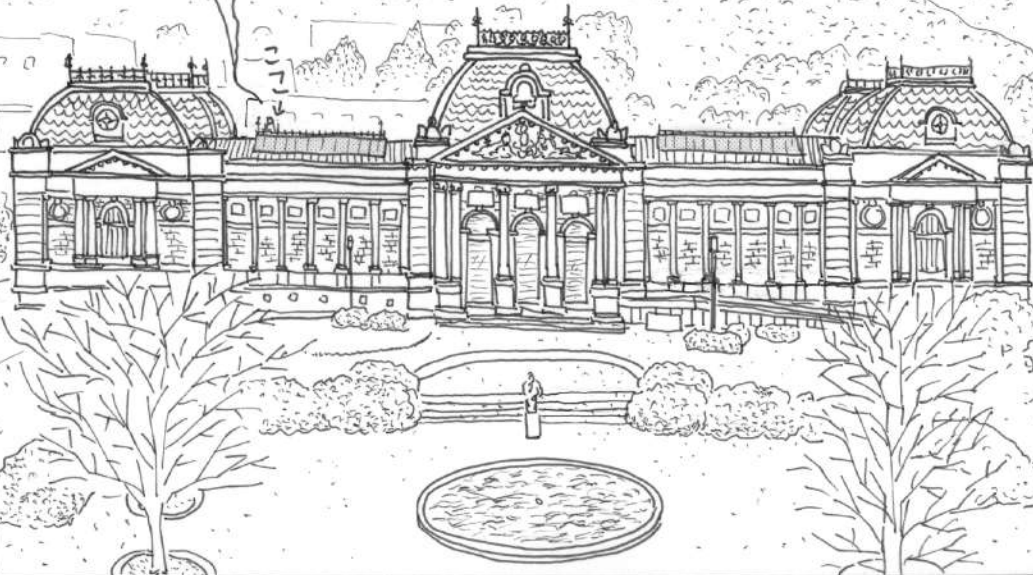
今回は
いよいよ最終回です

今まで京博の
いろんな場所へ
行かせていただき
ましたか



（か）はとうとう
登りつめました

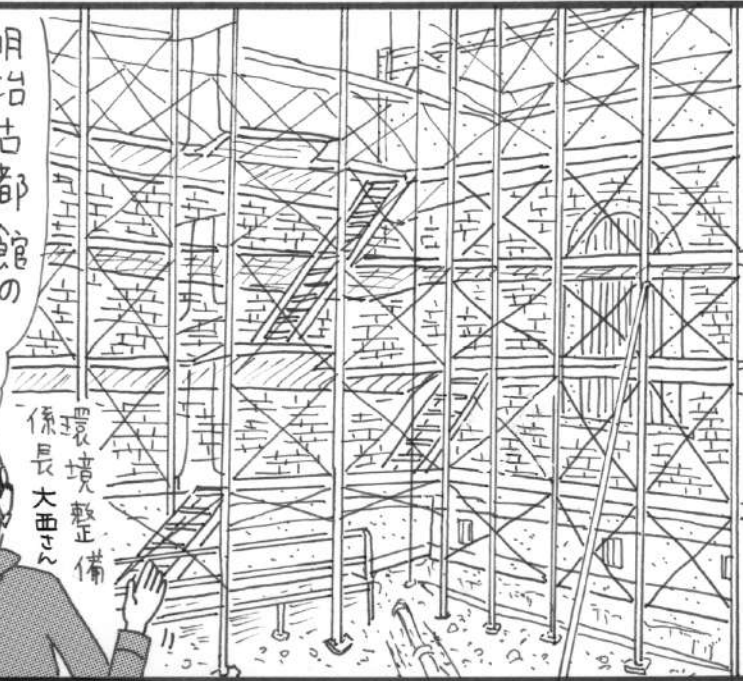
明治古都館の



屋根の上にー

ふいあー

なぜこのような場所にいるかということ



環境整備係長 大西さん

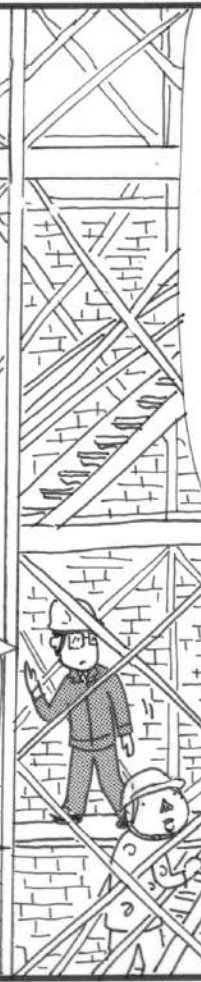
明治古都館の外壁土の状態を調査するため足場を組んでいます

せっかくなので登ってみて下さい



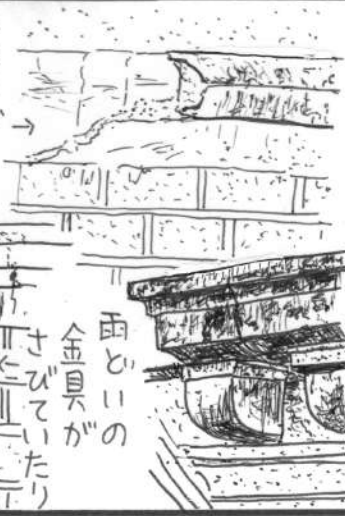
おおー足場しっかりしてて思ったよりこわくないです

清水寺など歴史的建造物の足場を組んだ業者さんをお願いしました



へえー

120年もの歴史を持つ建物は



外壁がはがれていたりカビていたり

雨どいの金具がさびていたり

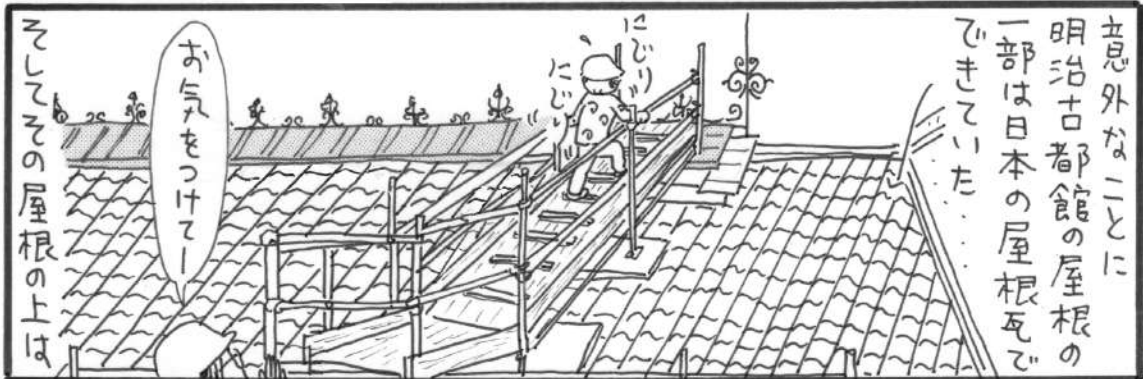
やはりあちこち傷んでいた

そしてやはり修理する時は当時と同じ材料が手に入るか確認して
なり場合はそれに近いものを使います

文化財の修復ですもんね

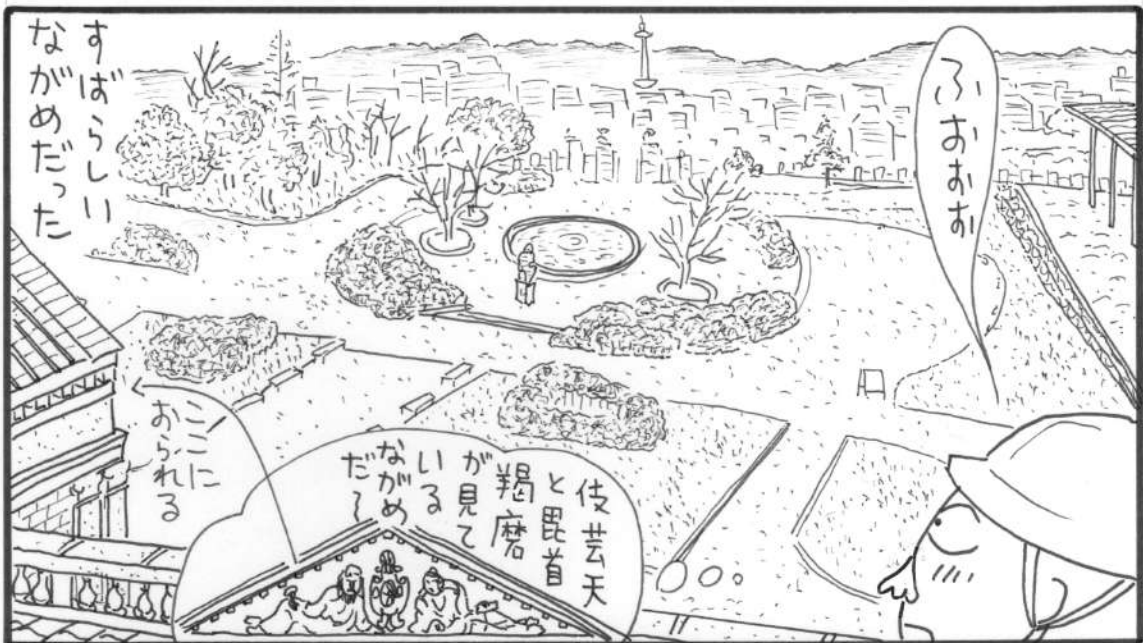


さすが京博
。。
と思った



立意外なこと
明治古都館の屋根の
一部は日本の屋根瓦で
できていた

おんきをつけてー
そしてその屋根の上は

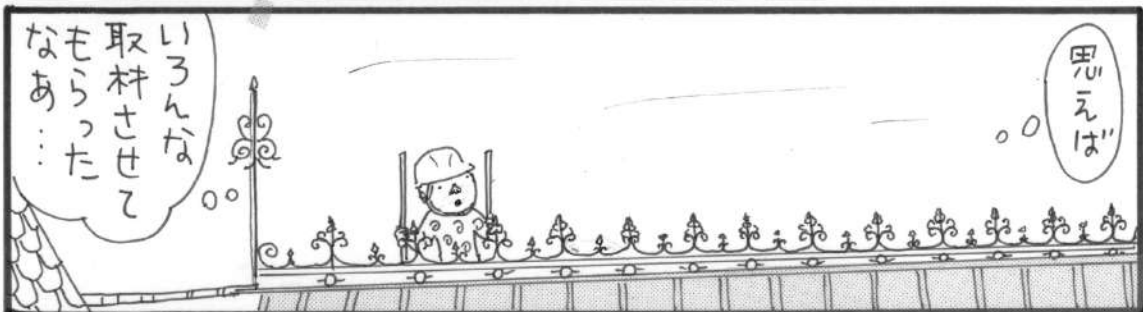


ふいああ

伎芸天
と毘首
羯磨
が見て
いる
ながめ
た

すばらしい
ながめだった

おにに
おられる



思えば

いろんな
取材させて
もらった
なあ



敷地がうは
遺跡が
出てくるし

すごい
技術を
持った人
がいたりし
働いてるし

ただ単に
文化財の展示
してるだけと
違うんか

